

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

2011年度第3回常任幹事会議事要録

日時：2012年3月16日（金）15時00分～16時50分

場所：中京大学図書館

出席：名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田 正江）、中部大学（蓑島 智子）、
名古屋学院大学（山内 隆文、中田 晴美）、豊橋創造大学（中島 慶子）、
愛知大学（中村 直美）、愛知学院大学（足立 祐輔、大平 龍玄）、
愛知淑徳大学（武藤 まり子）、名古屋経済大学（伏見 洋子）、
南山大学（関谷 治代）、中京大学（佐藤 隆、中河原 省三、渡邊 英二）

欠席：愛知大学（桂 三幸）

敬称略（10校14名出席）

議事に先立ち、理事校中京大学図書館長（佐藤）の挨拶があった。なお議事進行は理事校（佐藤）が担当し、下記の議題を協議した。

[報告事項]

1. 私立大学図書館協会関係、西地区部会関係

(1) 第2回東西合同役員会

理事校中京大学（中河原）より資料（p.1～33）に基づき第2回東西合同役員会について会務報告、事業報告、決算報告等がなされた。また各委員会委員の選出ローテーションが改めて提示され、確認がなされた。さらに「『委員会活動費』の取扱いの変更(案)」、「私立大学図書館協会資料の保存と『会報』の発送(案)」についても言及された。

(2) 第3回西地区部会役員会

理事校中京大学（中河原）より資料（p.34～39）に基づき、第3回西地区部会役員会について会務報告、事業報告、決算報告等がなされた。

(3) 委員会報告

1) 協会賞審査委員会

協会賞審査委員会委員校名古屋学院大学（山内）より資料（p.40）に基づき、2011年度協会賞の審査結果が報告された。

2) 研究助成委員会

協会賞審査委員会委員校愛知学院大学（足立）より資料（p.40）に基づき、研究助成審査等について報告がなされた。

3) 国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員校愛知学院大学（大平）より資料（p. 41～43）に基づき、寄贈資料搬送事業、海外派遣研修、海外集合研修、海外認定研修、国際図書館協力シンポジウム等について報告がなされた。また「国際図書館協力委員会プログラム運営の効率化」（p. 14）についても報告があり、内容として「海外集合研修」企画運営の外部委託導入及び参加費徴収の廃止、「国際図書館協力シンポジウム」企画運営の外部委託導入及び複数年に一度の実施について説明があった。

4) 協会ホームページ委員会

協会ホームページ委員会委員校愛知大学（中村）より資料（p. 44）に基づき、ホームページの更新状況、ホームページリニューアルプラン、新ホームページの仕様等について報告がなされた。また「協会ホームページの充実」（p. 12）について報告があり、内容として協会ホームページのリニューアル、講演会・講習会等の動画配信、研修会等発表資料のホームページ掲載推進について説明があった。

[審議事項]

1. 2011年度東海地区協議会事業報告および中間決算（案）について

理事校（中河原）より資料（p. 45～50）に基づき、総会、常任幹事会等の事業報告がなされた。また理事校（渡邊）より2011年度決算（案）について説明があり、承認された。

2. 2011年度東海地区協議会研究会活動報告および決算（案）について

研究会運営委員会委員長校中部大学（養島）より、資料（p. 51～56）に基づき、運営委員会、担当者会議、研究会、見学会等の報告、および2011年度決算（案）について説明があり、承認された。

3. 2011年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議活動報告および決算（案）について

理事校（中河原）より資料（p. 57～58）に基づき、運営委員会、図書館管理運営実務責任者会議の報告、および2011年度決算（案）について説明があり、承認された。

4. 2012年度東海地区協議会役員校および委員校について

理事校（中河原）より資料（p. 59）に基づき説明があり、承認された。2012年度の常任幹事校として豊橋創造大学が抜け、代わりに2013年度研究会主幹事校の名古屋芸術大学が加わったことが付言された。

5. 2012年度東海地区協議会事業計画（案）について

理事校（中河原）より資料（p. 60）に基づき説明があり、承認された。また参考に私立大学図書館協会ならびにその他関連団体行事予定も紹介された。

6. 2012年度東海地区協議会総会（案）について

理事校（中河原）より資料（p.61）に基づき、2012年度の総会について日程（5月25日（金）開催予定）等詳細な説明があり、承認された。

7. 2012年度東海地区協議会予算（案）について

理事校（渡邊）より資料（p.62～64）に基づき説明が行われた。収入の部における地区研究会交付金、地区協議会交付金の2011年度との差異は西地区部会長校の配分方針変更によるものであり、館灯広告掲載費は2011年度の実績を反映させていること、また支出の部においては、図書館実務担当者研修会開催年のため、研究会支援費を増額していることの説明があり、承認された。

8. 2012年度東海地区協議会研究会事業計画および予算（案）について

研究会運営委員会委員長校中部大学（菟島）より資料（p.65～66）に基づき2012年度の事業計画および予算案について説明があり、承認された。

9. 2012年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画および予算（案）について

幹事校（中河原）より資料（p.67）に基づき2012年度の事業計画および予算案について説明があり、承認された。また2012年度は、総会出席者数奨励や幹事校の年間行事調整等の理由から図書館管理・運営実務責任者会議を総会の後に続けて開催することが付言された。

10. 2012年度以降の理事校、役員校、当番校について

理事校（中河原）より資料（p.68～70）に基づき説明があり、承認された。その中で2015年度の西地区部会研究会当番校は椋山女学園大学、また2015年度の東海地区協議会研究会主幹事校は名古屋商科大学であることが確認された。